

平成23年度私立学校初任者研修 北関東地区研修会実施報告

本年度の私立学校初任者研修 北関東地区研修会が、6月22日（水）から24日（金）の3日間、新潟県の湯沢グランドホテルで開催された。

まず、(財)日本私学教育研究所の中川武夫所長による講演「私学の現状と課題」でこの研修は幕を開けた。私学と公立の違い、戦後教育の問題点、私学を取り巻く喫緊の課題、教員免許状更新講習の今後、不満を持つ保護者への対応等、内容は多岐にわたり、私学にとって重要なことばかりだった。

次に元新潟県私立中学高等学校協会副会長 羽二生寛興氏による講演「私学教員としての心構え」では、社会人として第一歩を歩み始めた若者への力強いメッセージを送っていた。



研修2日目、この日は新潟青陵大学大学院教授である碓井真史氏の講演「青少年のやる気と人間関係の心理」と、(株)太平洋企画代表取締役の岩永眞佐子氏の「人生の応用問題が解ける子に育てよう」へと続いた。



この2本の講演は、日々成長を続ける生徒とどう向き合うか、真剣に考えさせられる内容であった。

午後からは分科会に分かれての自由討議が行われ、受講者たちは、生徒指導、学習指導など学校での悩み事や問題点を、時間の経つのも忘れて話しあっていた。

最終3日目、長岡市国際交流センター長 羽賀友信氏の「子どもが育つ三つの力 感じる力、考える力、行動する力」と題する講演によって、3日間の研修を締めくくった。